

研究の力を、 人類の力に。

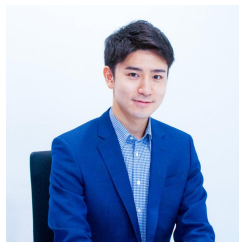
Empowering Research, Empowering Humanity

【資料 3】

株式会社LabBase

所在地：東京都港区西新橋1丁目1-1 日比谷フォートタワー 10F
設立：2016年9月23日
社員数：114人（2025年3月時点）
資本金：779,914千円（資本準備金含む）

代表



株式会社LabBase 代表取締役CEO

加茂 倫明

1994年京都生まれ。大学勤務者の両親を持ち、幼少期より数学者を志す。
東京大学理科二類入学後、研究領域の課題を目の当たりにし、
国内外のベンチャー数社での長期インターンを経験後、
東京大学工学部在学中の2016年に株式会社LabBase（旧POL）を創業。
科学と社会の発展に世界で最も貢献する会社を目指し、
研究エンパワープラットフォームを創造中。
北陸先端科学技術大学院大学 産学官連携客員准教授。

事業内容

研究エンパワープラットフォーム。理系学生および研究者技術者のジョブマッチング等。



LabBase 就職



LabBase 転職



LabBase
研究室サーチ

受賞歴／掲載実績

- NHKニュース7ノーベル賞特集にて紹介
- テレビ東京 WBSにて紹介
- 東洋経済「すごいベンチャー100」選出
- 「TechCrunch Tokyo 2018」受賞
- 「Forbes 30 Under 30 Asia」選出

研究の力を、 人類の力に。

私たちは信じている。研究の力を。

電気も、ワクチンも、インターネットも。

人類の今を支える発明やイノベーションは、研究から生まれた。

これからも研究こそが、社会課題解決の土台となり、

未来を創造していくだろう。

だから私たちは、研究を加速させたい。

研究の力を、もっと人類の力に変えたい。

人と人、組織と組織、学術と産業といった壁を超えて、

研究者や、その支援者や、研究の成果がシナプスのように結びつき、

研究自体も、研究が生み出す社会へのインパクトも、飛躍的に加速する。

そんな場をつくり、より明るく、持続的な人類の未来に貢献します。

解決する課題：研究開発イノベーションにおける「サイロ化（分断）」

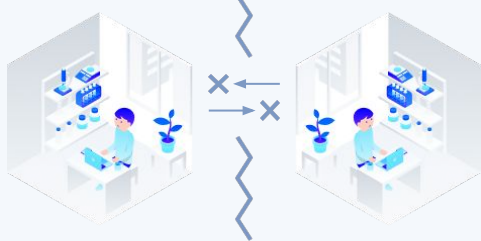
研究もイノベーションも「掛け合わせ」で発展してきたが、現在日本の研究領域には様々な壁（分断）があり、研究とイノベーションの発展の大きな機会損失となっている。

研究者同士のサイロ

隣の研究室すら
何をやっているか分からない

研究室A

研究室B

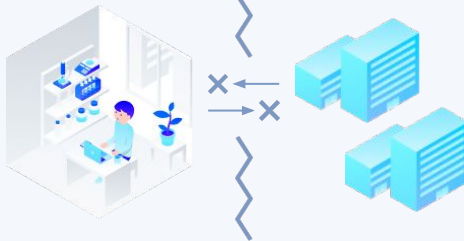


産学間のサイロ

自分の研究に興味を持つ企業が分からない
最適な共同研究相手が分からない

研究室A

企業

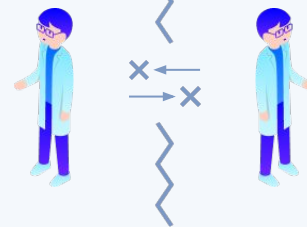


分野間のサイロ

異分野の研究者と話す機会がない

分野Aの研究者

分野Bの研究者



こうしたサイロが、「掛け合わせ」を阻み、
研究とイノベーションの発展にブレーキをかけている。

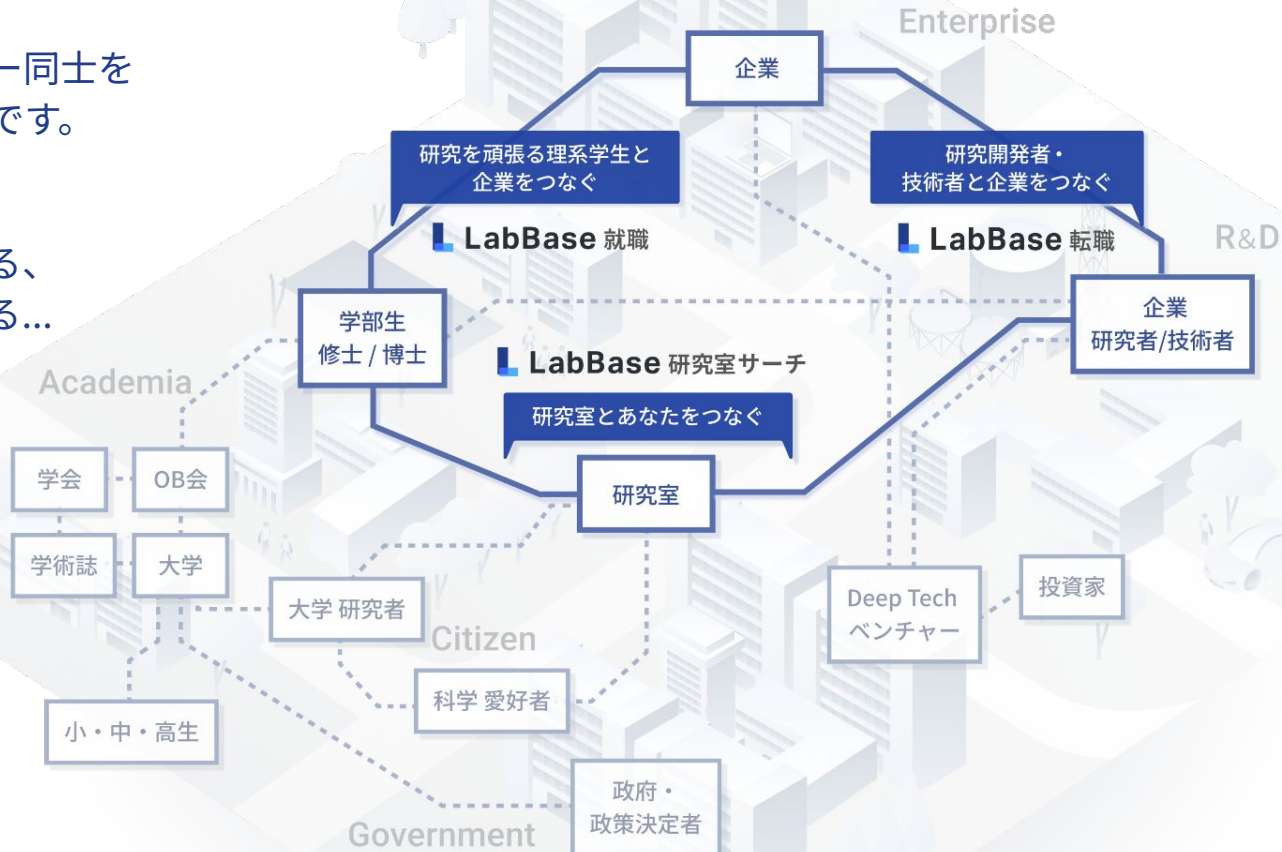
The Research Empowerment Platform

研究エンパワープラットフォーム

LabBaseは、研究ステークホルダー同士を相互に可視化し、出会いを生む場です。

共に働く、共同研究する、
研究を事業化する、寄付して支える、
国境を越えてコラボレーションする...

様々な出会いや機会を提供し、
研究やその社会応用を加速します。

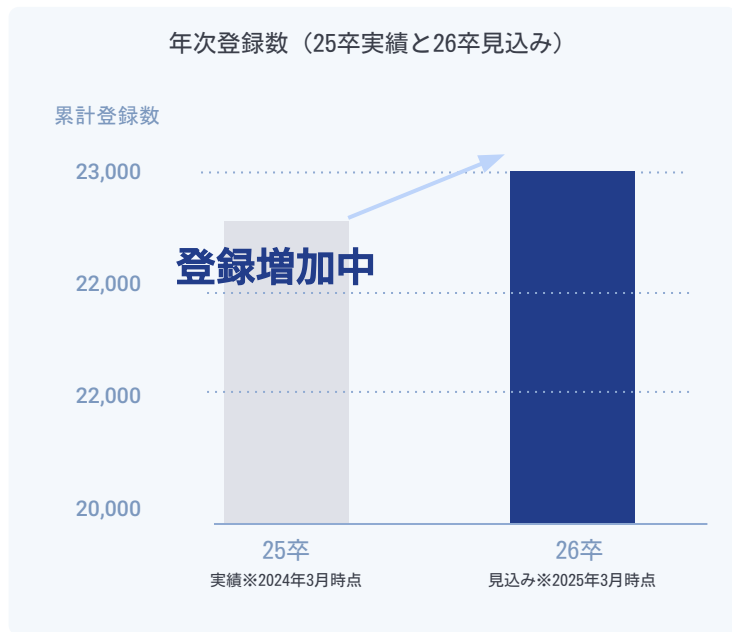


LabBase就職：修士博士等、研究を頑張る学生向けの就職/採用支援ソリューション

学生が、研究を頑張り、研究内容や志向性、スキルなどを登録しておくで、
自分の力を活かせる企業や求人と効率的に出会えるサービス



国内理系院生の2人に1人以上が、研究内容含むプロフィールを登録



26卒理系学生
約**2.3**万名
が登録

国内理系院生の
約**50**^{※1}%
が登録

業界・規模問わず 700社以上の企業様にご利用

TOYOTA

Panasonic

DENSO
Crafting the Core

DAIKIN

人を、想う力。街を、想う力。
三菱地所

SEGA®

FUJIFILM

TEIJIN

NTT

BOSCH

POWER EVOLUTION
YAMABISHI

Sky

RENASAS

ACCESS™

握りだそう、自然の力。
Calbee

HUAWEI

三井化学

muRata
INNOVATOR IN ELECTRONICS

JSR JSR株式会社

N K C

OLYMPUS

SHIMIZU CORPORATION
清水建設

YUMEMI

NACHI
株式会社 不二越

阪急阪神ホールディングス株式会社
Hankyu Hanshin Holdings, Inc.

SCSK

BrainPad

GLORY

モノタロウ

KONICA MINOLTA

※2022年4月1日時点

LabBase就職 - 学生データベースの特徴

「研究内容」や「技術」に加え、
「研究から学んだこと」
「これからやってみたいこと」
「志望職種」「就職先を決める
軸」などから志向性も確認し、判
断。

研究内容をベースに、将来やりたいことや就職先に
求めることなど学生の嗜好性が精緻に確認できます。
学生・企業双方のマッチングが図りやすい
就職/採用サービスです。

New



東京工科大学大学院工学院
機械コース エネルギー工学専攻
工学研究(多田研究室)修士1年
西村 達吉 (23・男) 

3日以内にログイン

ログイン5社未満がスカウト

★ 貴社に興味あり: 2019年12月22日

キープする

スカウトを送る

機械工学 船 エンジン 熱力学

自己紹介

東京工科大学大学院修士1年の田村俊です。大学院では機械系の専攻に所属しており、燃焼工学にまつわる研究を行っています。現在の研究テーマは「副室式着火ガスエンジンにおけるトーチ火炎の挙動について」です。機械設計やエンジンの性能評価といった機械

研究概要

私の研究テーマは「副室式着火ガスエンジンにおけるトーチ火炎の挙動について」です。この研究は中型から大型の船用エンジンにおける燃焼改善を題材としています。ガスエンジンとは天然ガスを燃焼としたエンジンのことで、従来の船舶用ディーゼルエンジン

就職先

1. 製品
2. 研究
3. 技術

研究を選んだ理由

データサイエンティストやビッグデータへの注目が集まったことからデータ分析に興味を持ったためです。また、最近ではPythonをはじめとする様々な言語において、古典的な統計分析や機械学習の実装が可能となっています。そこで、これらコンピュータサイエンスを利用した大規模データの分析に取り組みたいと思ったからです。 分野を電力に設定した背景としては、今後省エネルギー対策が必要となる有限な資源であるためです。主である発電方法の火力発電は二酸化炭素の排出量の問題があり、東日本大震災後の原子力発電の減少が著しいなどの問題を抱えています。従って、電力の使い方は今後の生活において考慮しなければならないことであり、重要な環境問題の一つであると言えます。

研究から学んだこと

私は研究を通して培った基礎的なデータ分析能力を有しています。欠損値や外れ値、カテゴリ変換などを含めたデータ整理から回帰分析や分散分析をはじめとする各種分析手法を統計解析ソフトStataを使って実践してきました。現在は機械学習の分類・予測モデルを実装するためにPythonやR言語を使用しています。授業でも様々なプログラミング言語を使用してきたため、アルゴリズムやコーディングの能力には自信があります。この技術に加え、ニューラルネットワークや活性化関数などの重要な知識を独学で学びました。また、研究を進める中でコンピュータサイエンスを駆使した開発能力と解決能力が養われていると自負しています。 これらITリテラシーに加えて、語学力とプレゼンテーション能力にも自信があります。大学院での授業が全て英語で行われていることや、海外研修後に経験した英語のプレゼンテーションがこれらの自信になっています。

LabBase就職 - マッチングの仕組み

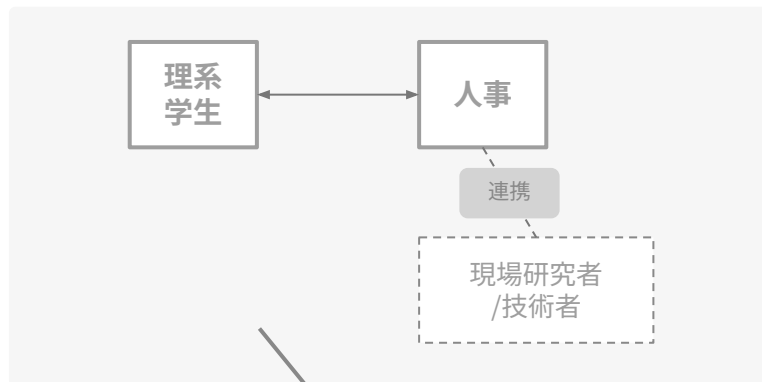
「学生のプロフィール情報」と「企業の求人情報」をもとに双方にAIレコメンド。
学生は自分にマッチする仕事の機会を知って応募でき、またスカウトももらえる。



LabBase就職 - 研究や開発の現場社員の採用関与

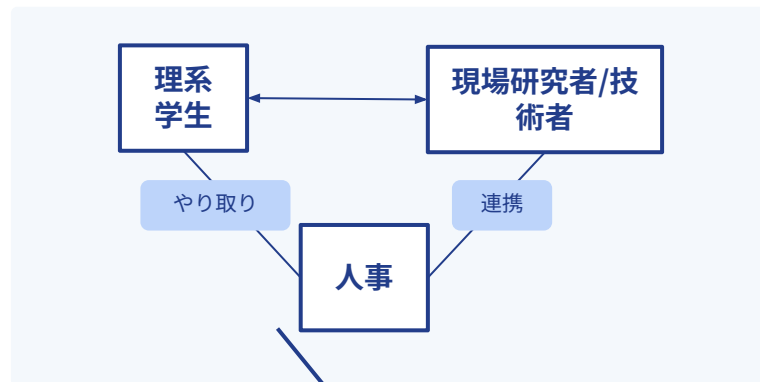
人事だけでなく、現場の研究者/技術者もLabBase就職のアカウントを持ち採用に関与。
それにより、各ジョブにマッチした人材の見極めおよび魅力づけが可能になり、質の高いマッチングが最大化する。

従来



- ・専門的な人材要件定義が難しい
- ・技術的な見極めが難しい
- ・研究内容等での魅力付けが難しい

LabBaseが実現するEnd-to-End採用



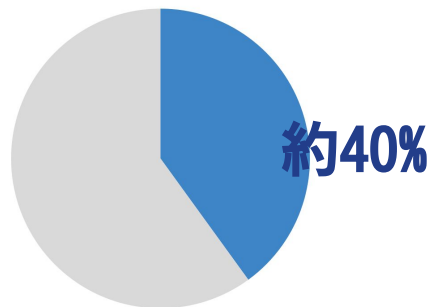
- ・専門的な人材要件定義
- ・技術的な見極め
- ・研究内容等での魅力付け

我々が今、力を注いで取り組んでいる課題

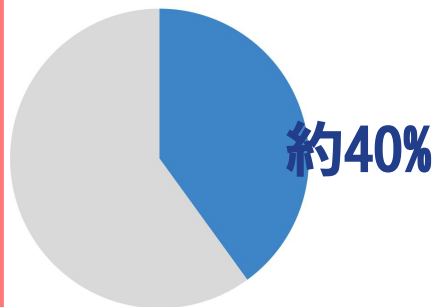
博士人材の民間キャリアパス拡充

博士後期課程進学を選択しなかった理由

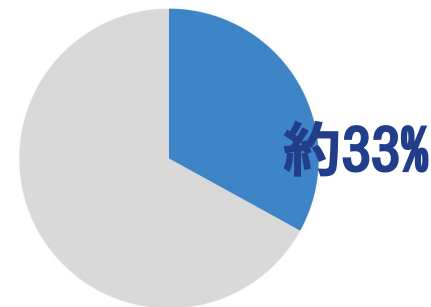
博士課程に進学すると
経済的な見通しが立たない



博士課程修了後の
就職が心配



大学教員などの仕事に
魅力を感じない



(複数選択可、理学系・工学系の修士学生の回答)

出典：修士課程(6年制学科を含む)
在籍者を起点とした追跡調査
(科学技術・学術政策研究所)

日本の企業は博士人材を欲していないというのは本当か

**確かに、人事や会社全体として博士積極募集！は
なかなか無い。**

一方で現場にはニーズが点在している。

**課題は、そのニーズが見えづらいこと。
そして、出会えづらいこと。**

博士に特化したキャリアサービス 「LabBase博士・ポスドク」

特徴：

- ・博士が採用対象となっている仕事"だけ"が掲載されている
- ・中でも、博士"限定・優遇"の仕事がばっと見でわかる
- ・より効率的に/柔軟に選考が受けられる募集も掲載
(例：通年選考など)

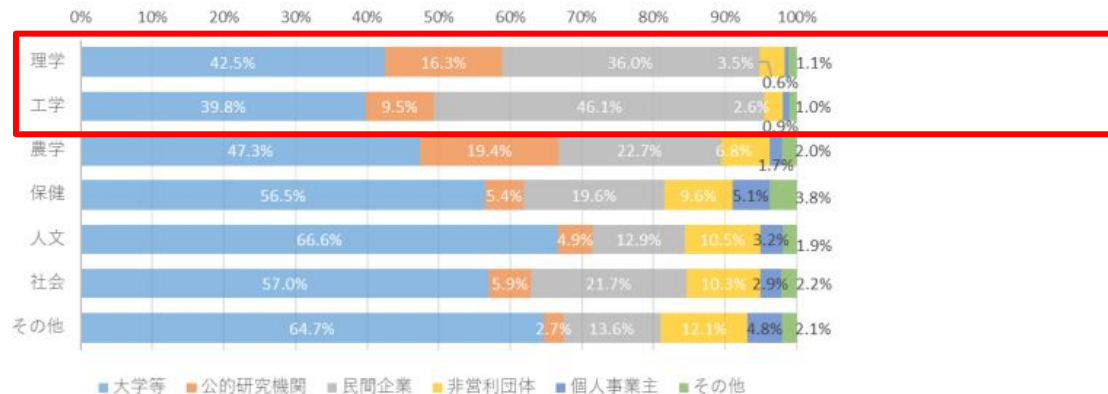
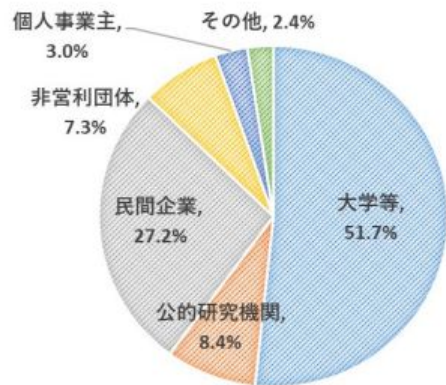


博士は、相談できる仲間や情報が少ない。
また、彼ら自身も自分のキャリアの可能性を
狭く捉えてしまっているケースも。

それを博士に届けてあげることも大事。
(博士後期課程進学前から)

博士自身のキャリアの可能性の認識を広げてあげる可能性

「博士進学＝アカデミアキャリア」ではないよ！（特に工学）

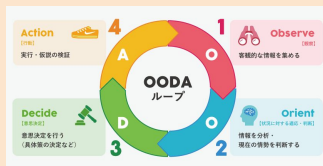


出典：博士人材追跡調査－第4次報告書－
（科学技術・学術政策研究所）

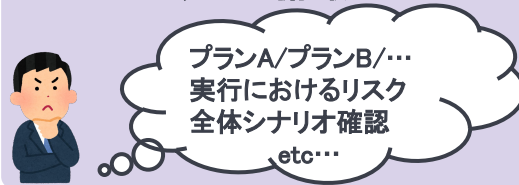
博士自身のキャリアの可能性の認識を広げてあげる可能性

こういう汎用的な力も企業で生きる/企業に評価されるんだよ！

仮説検証サイクルを
回した経験の数と質



幅広く水準が高い
想定力/俯瞰力



情報を整理し、
わかりやすく伝える力



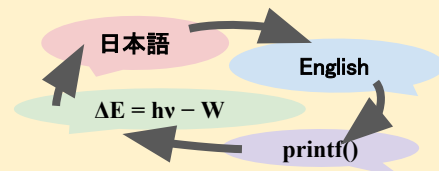
レポートや論文で身に付けた
高い言語力



新しい物事に対する
学び方/学習スピード



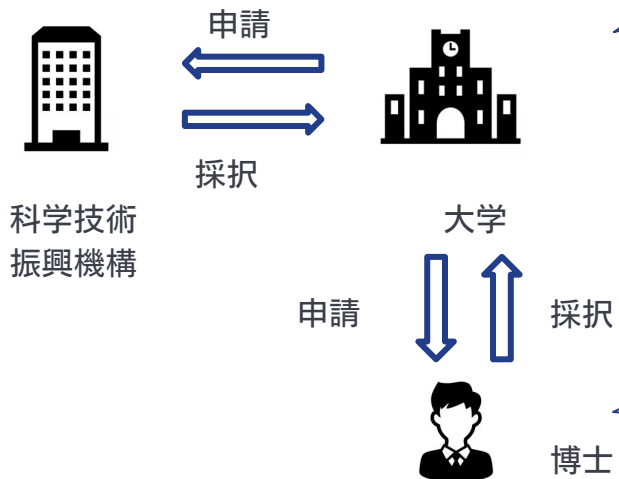
言語-数式-プログラミング
のスムーズな変換



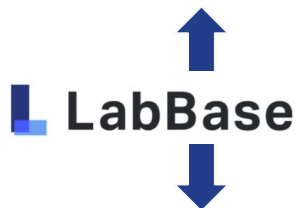
LabBaseの博士支援② 大学と連携しての博士キャリア支援

SPRING

次世代研究者挑戦的研究プログラム



博士に対するキャリア支援はやったことがない。
キャリアセンターや学生課の学内リソースも余裕がない。



セミナーや1on1面談等を通じて、
各大学の博士学生に対して、
オーダーメイドな支援

研究室に同期はいない。博士も数名。研究室以外に繋がり
もない。専門性や博士のことをよく分かっている、頼れる
人がほしい。

全ての博士学生に先輩を

～1on1面談を軸に、オーダーメイドで博士を支援～

多様なニーズに応えるメンター陣

- 文系・理系問わず、多様な専門性
- アカデミア・民間企業の様々なバックグラウンド
- 英語での面談も実施可能
- 博士卒のメンターも多数在籍

面談をした学生の約9割が

「また同じメンターに相談したい」と回答！



メンターの紹介



板倉朋宏

博士卒 薬剤師 キャリアコンサルタント
データサイエンティスト (リテラシーレベル)
英語対応可

《略歴》
・徳島大学薬学研究所修了
・住友ファーマ株式会社 研究職
・住友ファーマ株式会社 採用担当 (研究職、開発職、データサイエンティスト職などの理系博士および修士) ...

詳細を見る



李円植

博士卒 情報系 キャリアコンサルタント

《略歴》
・早稲田大学大学院理工学研究科物理学及び応用物理学専攻修士課程修了
・博士(理学) 早稲田大学、経営学修士(専門職)、スーパーテクノロジーオフィサー(STO)

詳細を見る

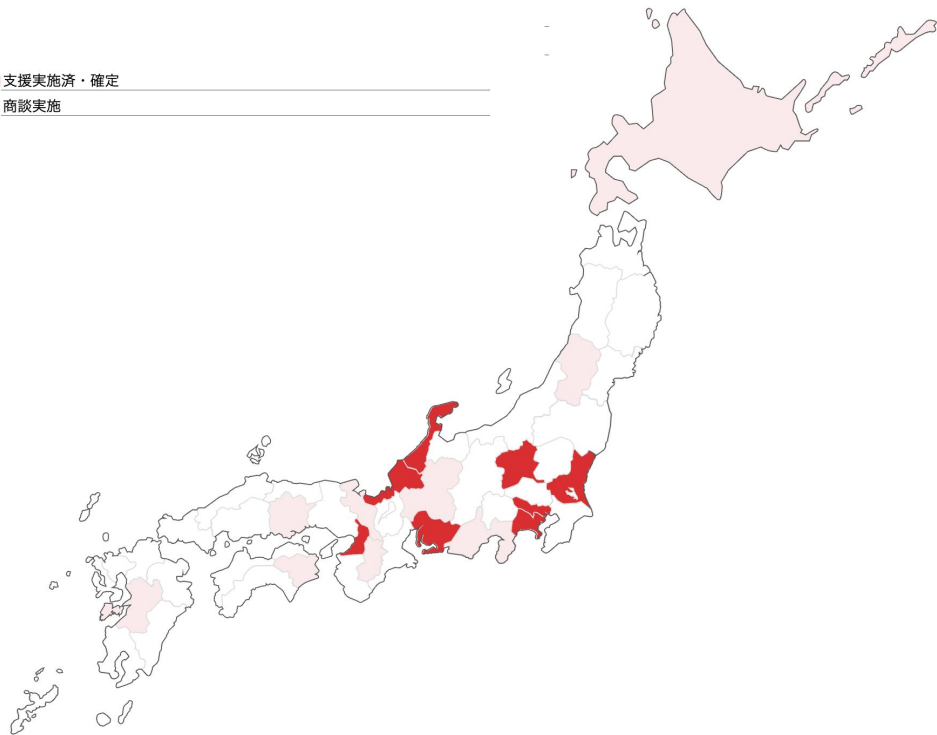
LabBaseの博士支援② 大学と連携しての博士キャリア支援

次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING)採択大学と連携して、博士のキャリア支援を開始

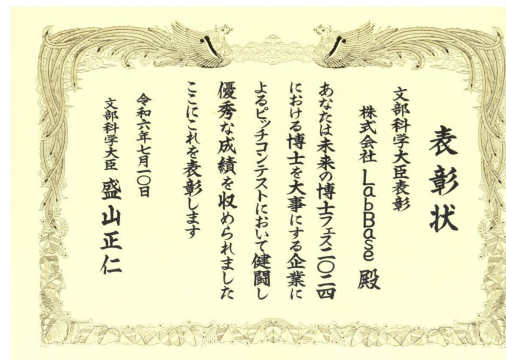


SPRING 採択大学に対して、
LabBaseが博士のキャリア支援を開始

■ 支援実施済・確定
■ 商談実施



文科省主催「未来の博士学生フェス2024」の 「博士を大事にする企業ピッチコンテスト」において 一位に選出され、**文部科学大臣表彰**を受賞！



**産官学、手を取り合いながら、
博士の可能性が最大限発揮される社会を
共につくっていきたい。**

そして、安心して研究の道を志せるようにしたい。